

学校教育目標

学ぶ力のある子 【知育】
心の豊かな子 【徳育】
たくましく生きる子 【体育】



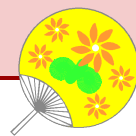
あけとの子

活力に満ち さわやかで 心なごむ学校

深谷市立明戸小学校

平成28年度 7月号

発行 平成28年7月1日



「この秋は 雨か嵐か 知らねども 今日のつとめの 田草とるなり」

深谷市立明戸小学校長 横田茂男



表題の歌は二宮尊徳(たかのり)翁(有職読み(ゆうそくよみ)で「そんとく」、一般には金治郎(金次郎)と表記)によるものです。尊徳翁は、江戸時代末期に農民の子として生まれ、苦勞しながら学び、武士の身分にまでになりました。薪を背負いながらも本を読んで勉強したと言われています。明治時代、農地改革に尽力しました。

昭和初期に、小学生の理想・手本としてふさわしいと考えられ、各地の小学校に像が建てられるようになりました。戦後は、多くが撤去され、現在、市内の小学校の校庭に残っている像はわずかです。

実は、本校の正面玄関に木彫りの二宮尊徳像(写真)があります。大木仁右エ門 作とされています。これは、昭和10年、陸軍大演習の挙行で天皇陛下が県内を行幸される際、明戸尋常高等小学校に在籍していた「彫刻の天才」と言われた大木少年の作品を陛下にご覧いただいたものとされています。後日(昭和10年のうちに)、明戸青年団より明戸小学校へ寄贈されました。

歌には、「先のことはわからないが、今できる最善のことをしておこう。」との、農業に携わる者の心意気が見事に歌い込まれています。これは、今の私たちにも言えることで、綿々と受け継がれる明戸魂とも言えそうです。

修学旅行校 6年 6月15日(水)・16日(木)



外国の方ヘインタビュー



海辺の散歩(二日目)

天候が心配されましたが、傘を開く必要もなく有意義な二日間を過ごすことができました。

一日目は、新江ノ島水族館でイルカショーを見た後、班ごとに目的地を設定し、鎌倉市内を散策しました。最終の目的地の鶴岡八幡宮には、すべての班が予定通りに到着できました。平日でしたが市内は大変にぎわっていました。

二日目は、国会やフジテレビ等を見学しました。昼食は、ホテルでビュッフェ形式を楽しみました。

プール開き 6月10日(金)



安全に実施できることを願うとともに、泳力向上への決意が児童会長から表明されました。

水泳は、体によい全身運動のスポーツです。めあてに向かって努力してほしいです。

ふかや学校花はなブラ 6年 6月3日(金)

学校支援地域本部約20名の協力をいただき、マリーゴールドをはじめとする草花で、花壇が夏バージョンになりました。

ご協力をいただきました皆様、ありがとうございます。



ドッジボール大会 6月4日(土)

児童の参加は希望制で、子ども会育成会とPTAの主催で行われました。開会式では、ご来賓の方々から、励ましの言葉をいただきました。

今年度の優勝は、高学年ブロックは西チーム、低学年ブロックは南北チームでした。



7月の行事予定

日	曜	日課・業前	行	事	予	定
1	金	運動	学校公開日	授業参観	生活安全教室	PTA理事会
2	土	読書	学校公開日	土曜授業3時間	子ども安全見守り講座	
3	日					
4	月	読書			一斉下校	
5	火	朝会				
6	水	運動				
7	木	ドリル学習			委員会(5・6年)	
8	金	運動			PTA救命救急講習会	
9	土					
10	日					
11	月	読書	登校指導	あいさつ運動	緊急連絡サイトアクセス日	
			社会を明るくする運動学校訪問	安心ふっかネット強化週間		
12	火	児童集会(飼育)				
13	水	運動	アルミ缶回収			
14	木	特A5				
15	金	特A5	安全点検			
16	土					
17	日					
18	月				海の日	
19	火	4時間	給食最終日	子ども安全安心パトロール		
20	水		終業式			
21	木	夏季休業日(～8/28)				
31	日					

子ども安全見守り講座

インターネットやスマートフォン等を媒介として、子供たちが犯罪に巻き込まれる危険性があり、社会問題となっています。そこで、具体的な事例や保護者の役割等についてを内容とし、県が養成したネットアドバイザーを招き、講座を実施するものです。

着衣泳

7月中に各学年が実施
着衣泳の目的は、着衣のまま水に落ちたときの対処法を学ぶものです。衣服が抵抗となり、手足が自由に動かせないため、落ち着いて岸に戻る、ラッコ浮きで助けを待つなどの具体的な方法を学びます。

PTA救命救急講習会

夏休みのプール開放では、PTAの理事・学級委員にお手伝いただきます。関係の皆様には、毎年この時期に、救命救急法について研修を受けていただいています。

交通事故防止について

深谷市は、4月23日から7月22日まで、市町村交通事故特別対策推進要綱に基づき、交通事故防止特別対策地域に指定されています。これは、市内での交通事故による死者が多いことを受けてのものです。

各小中学校では、朝会での校長講話や学級活動等において、交通安全への啓発を図っています。しかしながら、児童生徒に係わる交通事故は少なくない状況です。特に多発しているのが下校後の自転車による飛び出しです。

明戸小では、今年度(6月21日現在)、交通事故の報告はありません。これは、保護者・地域の皆様の登下校時の安全安心の確保へ向けてのご協力の賜と感謝する次第です。ありがとうございます。

交通安全については、いつでも100点満点でなければなりません。ご家庭におかれましても、出かける前に、安全への声掛けをお願いします。また、自転車乗車中はヘルメットを着用するようご指導をお願いいたします。

【私(校長)の小学校時代④】

私の小学校時代を簡単に紹介しています。皆さんを昭和の時代に誘います。今回は、**登下校編 その2**です。

下校時の道草については、特にきまりがなかった時代です。学校を出て家に帰り着くまでに2時間程度を費やすこともありました。ランドセルの中に、釣りの道具を入れていたことがありました。途中の川に、大きな鯉がいるのを見つけ、釣り上げたいと思っていたからです。

その日は、ランドセルを背負ったまま、友達と釣りをしていましたが、岩に躓いて、背中から深さ1.5m程の水の中に落ちてしまいました。教科書は濡れたはずですが、その後どうしたのかの記憶はありません。

それよりも、それから数日後、目当ての鯉が同級生に釣り上げられたと聞いて、大変ショックを受けたことをよく覚えています。

学校だよりは、明戸小学校ホームページに掲載しています。